

□ 令和元 年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2 年度 実施計画調書 (□ 新規 □ 拡充 □ 縮小 □ 休止・廃止 □ 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	046							
事務事業名	健康づくり対策事業費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	04	項	01	目	03	事業	01
担当部	保健福祉部	担当課	保健推進課	担当係	健康増進	係												
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略			<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 健康プランじょうそう(健康増進計画・食育推進計画・歯科口腔保健計画))			根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 健康増進法・食育基本法) <input checked="" type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: 第3次健康いばらき21プラン・茨城県食育推進計画(第三次)・茨城県歯科保健計画) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)											

2 事務事業の目的										当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどのような状態か? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																		
現状課題	「健康プランじょうそう」の中間評価では、市民へのアンケートの結果、約6割の項目について目標を達成することができなかった。 生活の質を高め、健康寿命を延ばすためには、市民一人ひとりが健康についての正しい知識を持ち、主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、健康増進施策の充実を図る必要がある。										誰・何を対象に	市民					どのような方法・手順で	市民の健康づくりを推進するための施策を協議する健康づくり推進協議会を開催。また、県医師会の生活習慣病予防対策推進事業費の一部負担、食生活改善推進員協議会へ補助金を交付し、講演会や食育推進事業を実施する。					望ましい状態	健康増進計画「健康プランじょうそう」の基本理念である。すべての市民が、健やかでこころ豊かに生活できる常総市。				

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく具体的に記入してください。											
指標名	とても健康、まあ健康と思っている人の割合			単位	%	目標値	80	目標年次	2022	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	市民自ら健康と思えることは、健康づくりにおける意識と行動変容を促した結果につながる。									

4 事務事業の実績 ①										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。									
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度										
	業務名		活動量		業務名		活動量		業務名		活動量								
事務事業を構成する主な業務	① 健康づくり推進協議会の開催		1回		① 健康づくり推進協議会の開催		3回		① 健康づくり推進協議会の開催		1回								
	② 生活習慣病予防対策推進事業における講演会の開催		1回		② 生活習慣病予防対策推進事業における講演会の開催		1回		② 生活習慣病予防対策推進事業における講演会の開催		1回								
	③ 食生活改善推進員養成講座の開催		5回		③ 食生活改善推進員養成講座の開催		5回		③ 食生活改善推進員養成講座の開催		1回								
	④ 食生活改善推進員連絡協議会事務局事業				④ 食生活改善推進員連絡協議会事務局事業				④ 食生活改善推進員連絡協議会事務局事業										
	⑤ 食生活改善推進員総会及び役員会の開催		4回		⑤ 食生活改善推進員総会及び役員会の開催		4回		⑤ 食生活改善推進員総会及び役員会の開催		4回								
	⑥ 食生活改善推進員中央研修会・移動研修会の開催		7回		⑥ 食生活改善推進員中央研修会及び移動研修会の開催		7回		⑥ 食生活改善推進員中央研修会及び移動研修会の開催		7回								
	⑦ 食生活改善推進員事業(男性の料理教室年10回・キッズクッキング年3回・県委託事業年3回・ふるさとまつり1回)開催における指導		17回		⑦ 食生活改善推進員事業(男性の料理教室年10回・キッズクッキング年3回・県委託事業年3回・ふるさとまつり1回)開催における指導		18回		⑦ 食生活改善推進員事業(男性の料理教室年10回・キッズクッキング年3回・県委託事業年3回・ふるさとまつり1回)開催における指導		17回								
	⑧ 管内食生活改善推進員連絡協議会事務局事業		4回		⑩ 健康プランじょうそう策定に係る市民アンケートの実施		3062通		⑩										
	⑨ 管内食生活改善推進員連絡協議会に係る事業				⑪ 健康プランじょうそう中間評価・後期計画策定に係る関係課との連携		10課		⑪										
	⑩				⑫ 健康プランじょうそう中間評価及び後期計画の策定		200部		⑫										
目標値に対する実績値		61 %		目標値に対する実績値		70 %		目標値に対する実績値		75 %									
決算額	計	456,030 円	内訳	特定財源	0 円	計	458,787 円	内訳	特定財源	0 円	計	430,957 円	内訳	特定財源	0 円				
			一般財源	456,030 円			一般財源	458,787 円				一般財源	430,957 円						
		(住民一人あたりの行政コスト)		7 円		(住民一人あたりの行政コスト)		8 円		(住民一人あたりの行政コスト)		7 円							

5 担当者評価 ②										実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	目標未達成		生活習慣病予防講演会に100名の参加、食生活改善推進員主催の調理教室には、前年度より参加人数が増加。																
問題点	健康プランじょうそうの評価が4年後となるので、市民へのアンケートの結果としての成果がわかるのは、先になってしまう。健康教室や講演会を実施ごとに、健康意識のアンケートを実施するが、参加希望者は健康に関心があり、意識が高い市民であると思われるので評価として信憑性が低い。常総市の健康課題を踏まえて市民一人ひとりが健康に関心を持ち、主体的に健康づくりに取り組むことができるような支援(健康教室等)を検討していかなくてはならない。また、評価方法も課題である。																		

6 担当部長及び担当課長評価 ③										担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由										茨城県の委託事業をはじめ、常総市の事業への協力や自主事業を通じ、「食育アドバイザー」として子供から高齢者に至るまでの幅広い食育活動を担う、食生活改善推進員の養成と活動の推進は、地域において生活習慣病予防を普及するうえで必要である。									

7 実施計画 ④										今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。										
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度											
事業内容	●健康づくり推進協議会の開催 協議会委員報酬費 ●生活習慣病予防対策推進事業負担金 ・講演会の開催 ●食生活改善推進員連絡協議会補助金 ●食生活改善推進員養成講座の開催(1コース5回) ●食生活改善推進員の事務局及び、活動の支援を行う。 ・総会・役員会・研修会・移動研修会 ・男性の料理教室開催の指導・支援 ・キッズクッキング開催の指導・支援 ・イベント参加の支援(ふるさと祭り等) ●市栄養士が栄養教室を開催し、食育や食生活改善を市民へ周知 ・教室開催時、食生活改善推進員にも協力を得る ・調理実習代 ●健康に関する情報をリーフレットで全戸配布				●健康づくり推進協議会の開催 協議会委員報酬費 ●生活習慣病予防対策推進事業負担金 ・講演会の開催 ●食生活改善推進員連絡協議会補助金 ●食生活改善推進員養成講座の開催(1コース5回) ●食生活改善推進員の事務局及び、活動の支援を行う。 ・総会・役員会・研修会・移動研修会 ・男性の料理教室開催の指導・支援 ・キッズクッキング開催の指導・支援 ・イベント参加の支援(ふるさと祭り等) ●市栄養士が栄養教室を開催し、食育や食生活改善を市民へ周知 ・教室開催時、食生活改善推進員にも協力を得る ・調理実習代 ●健康に関する情報をリーフレットで全戸配布				●健康づくり推進協議会の開催 協議会委員報酬費 ●生活習慣病予防対策推進事業負担金 ・講演会の開催 ●食生活改善推進員連絡協議会補助金 ●食生活改善推進員養成講座の開催(1コース5回) @13千円増額 ・養成カリキュラム内の「身体活動・運動」の講師を運動指導士に依頼 ●食生活改善推進員の事務局及び、活動の支援を行う。@46千円増額 ・総会・役員会・研修会・移動研修会@3,000×10回 ・男性の料理教室開催の指導・支援 ・キッズクッキング開催の指導・支援 ・イベント参加の支援(ふるさと祭り等) ・総会・役員会・研修会・移動研修会 ・検便代 @800×20人 ●市栄養士が栄養教室を開催し、食育や食生活改善を市民へ周知(2回2コース予定) ・教室開催時、食生活改善推進員にも協力を得る ・調理実習代 @3千円増額 ●健康に関する情報をリーフレットで全戸配布 ●禁煙外来費用助成事業 @500千円増額 ・@10,000×50人=500,000											
	成果指標	指標名	とても健康、まあ健康と思っている人の割合	単位	%	目標値	80	指標名	とても健康、まあ健康と思っている人の割合	単位	%	目標値	80	指標名	とても健康、まあ健康と思っている人の割合	単位	%	目標値	80	
	予算額	歳出	計	531 千円				歳出	計	532 千円				歳出	計	1,096 千円				
		特定財源	0 千円						特定財源	100 千円						特定財源	0 千円			
	歳入	一般財源	531 千円				歳入	一般財源	432 千円				歳入	一般財源	1,096 千円					
		計	531 千円					計	532 千円					計	1,096 千円					

8 財務アドバイザーの見解									
『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。									

9 行政改革懇談会(市民)の意見									
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。市民一人ひとりの健康意識は少しずつ高まってきていると思う。現状に合った事業内容を模索されたい。									

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤																			
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由										食生活改善及び生活習慣病予防研修会などの事業は、生活習慣病の予防対策になり、医療費の削減にもつながるものである。引き続き事業を継続するものとするが、事業推進するに当たっては、市民の疾病状況など常総市の実態に合わせ、より効果が高い事業を行うなど創意工夫を凝らすべきである。									

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ⑥										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容										健康プランじょうそうの中間評価では、常総市は呼吸器系疾患の患者数が多く、死亡する者の割合が高い。また、肺の生活習慣病と呼ばれるCOPD(慢性閉塞性肺疾患)潜在患者が多いので、後期計画ではここを重点として事業を展開することを掲げた。禁煙をすることにより、喫煙が要因のCOPDなどの肺疾患の重症化予防や、受動喫煙の予防が図れるため、禁煙を希望する者に禁煙外来の治療費助成を行う。									